



1 世話クラブに入会 — 受けた恩を次世代に —

24,000人を超えた米山学友の中には、ロータリークラブに入会し、積極的に奉仕活動を行う学友がいます。今回は、そのひとりである金相均さん（韓国／2011-13／静岡RC）に、これまでの歩みと想いを語っていただきました。

— 米山奨学生時代を振り返って

多くの方々に温かく支えていただきました。例会参加を通じ、日本の文化や価値観に触れる中で、「与えられる側から社会へ返す側へ」という心構えを学びました。奉仕の精神に触れ、私も誰かのために行動したいと強く感じました。

— ロータリークラブ入会から現在まで

受けたご支援への恩送りを形にしたいと考え、会社員から個人事業主となった際に「子どもの未来を守り、無限の可能性を広げる」という理念を掲げました。そこで、社会貢献への思い、自分自身を成長させたいという願いが重なり、世話クラブである静岡RCに入会しました。現在は例会や奉仕活動、卓話などに積極的に参加しています。

— 米山奨学事業に対する景色の変化

奨学生時代から大きく変わりました。当時は「支援していただく側」という意識でしたが、



静岡北 RC で卓話した金さん(右)

会員になると、あの頃には見えなかった多くの努力を目の当たりにしました。奨学生の選考、世話クラブの準備など、奨学生のために動いている姿を知り、事業の重みと尊さを改めて感じました。今では「支援を受けた経験を次世代につなぐこと」を意識し、活動しています。

— 米山学友のロータリー会員として

奨学生に寄り添い、相談しやすい先輩であること。寄付は義務ではなく「未来への投資」と伝えること。奨学事業の力を自ら体現することを大切にしています。今後は「国際理解と友情の架け橋になること」を目標に、奉仕プロジェクトにも主体的に関わり、地域と世界のために行動できる会員を目指していきます。子どもの未来を守る活動にも力を入れていきたいと考えています。

2 寄付金速報 — 12月の送金はお早めに —

前年同期比

-6.9%

普 -1.5%

特 -9.5%

11月までの寄付金は、前年同期と比べて6.9%減（普通寄付金：1.5%減、特別寄付金：9.5%減）、約4,500万円の減少となりました。

した。当月は匿名を含め7件の大口寄付がありました。今年も残すところ半月ほどですが、12月30日までに当会口座に着金した特別寄付金については、来年1月末日までに各クラブ宛に確定申告用領収証を発送します。年内お早目にご送金くださいますようお願いいたします。



申告用領収書は来年1月にお送りします



ロータリー米山記念奨学会へのご寄付は税制優遇を受けることができ、「税額控除」か「所得控除」いずれか有利な方式を選択できます。今年1～12月に寄付をした方には、来年1月末日までに申告用領収書をクラブ経由でお送りします。**12月30日（火）当会着金分までが対象**

米山記念奨学会事務局は、12月27日（土）～1月5日（月）の間休業させていただきます。来年は1月6日（火）より通常業務となります。



3 次期地区米山記念奨学委員長セミナー開催

2026-27 年度地区米山記念奨学委員長を対象とする第 1 回セミナーを 12 月 1 日、都内ホテルで開催しました。

午前の部は、若林紀男理事長の挨拶、神野重行常務理事の講話から始まり、事務局から学務・学友関連について説明。そして、危機管理につ



いて吉田知弘常務理事からお話しいただいた後、事例発表として、第 2650 地区の片山隆永委員長から年間の流れや危機管理対応等について発表していただきました。

午後の部では、事務局から広報、寄付について説明。続いて第 2700 地区の事例発表として、尾畑和隆次期委員長より寄付増進の取り組みについてご紹介いただきました。その後 4 グループに分かれて各地区における課題などについてのディスカッションと各グループからの報告が行われ、質疑応答を経て、井原實副理事長の講評で締めくくられました。

4 来年の年賀状は学友がデザイン

当財団では、評議員、理事、監事、専門委員、地区米山記念奨学委員長、米山奨学生、日本在住の米山学友などへ毎年年賀状を送っています。

午年となる 2026 年の年賀状は、女子美術大学美術専攻洋画研究領域博士課程を修了した中国出身の米山学友、^{サブンディ}査雯婷さん（2022-24/相模原南 R C）のデザインです。お手元に年賀状が届いた方は、じっくりとご覧ください。

＜ 査雯婷さんより ＞

縁起の良い動物である馬と、私の創作テーマである反転した猫の頭を融合させた作品です。「成功」

や「飛躍」を象徴する馬に、視点を反転させる猫の要素を加え、新たな一年に向けてお世話になった方々と新しい学生たちへ、感謝と応援の気持ちを込めました。「2026」の数字は、巳年の蛇をモチーフにし、巳年から午年へのバトンタッチを表現しています。



上海米山学友会 総会開催のご案内

◇2026 年 1 月 17 日（土） 16:30～20:30

◇会場：上海市内（申込終了後に決定）

◇申込先：alumni@rotary-yoneyama.or.jp

※12/24（水）申込締切

[要記載事項] 代表者氏名、その他参加者氏名（全員分）、クラブ名、連絡先（メールおよび電話番号）

米山学友と再会

ホームカミング制度をご活用ください

活躍する米山学友を各地区が毎年度上限 2 人までを選び、地区の行事に招待して、地区内のロータリアンへその活躍ぶりを披露していただく制度です。米山奨学事業の意義を広めるとともに、学友との絆を深める制度としてご活用ください。国内在住の学友には 25 万円、海外在住の学友には 35 万円を上限に、補助いたします。

詳細はこちら

